
SECRET STYLE
team No


ザッ
タッ
はぁ
はぁ
タッ
ディズィーーーッ!!
びくんッ
もう!
当然ダ…
びくんッ
まだ私の体を狙ってるんですか!?
ソロソロ本体カラ嫌ナ臭イガシテキタノデ……


ちょっとまったァ——!!
ナラバ
貴様ノ身体ヲ
イタダコウ!!
あっさり
はウッ!!
その前にウチが
貴方を捕まえますよ！
賞金首エディ!!
ブリジット!!
ぬけがら→
う…
ぐったり
ふら～
……
ニヤリ
フッ


こいつの体…
なかなか馴染むようだ
さて
貴様には体力を消耗してもらおうか
きゃッ!!


おっと――ひとつ
言っておくことがある
傷つくのは本体である
ブリジットだということを
忘れるなよ
!
ぐっ
くっ
物分りが
良いようだな
!
抵抗して貴様が
暴れるのは構わんが


くくく…
さて―まずは
コイツを
満足させてみろ
！
ズッ
どうした？
――あぁ・
私が「表」では
やりづらいのか？
フッ
あ
す、すいません
ディズィーさん
ウチのせいでこんな
―ブリジット


ん…
…!
ディズィーさん!?
シ…リ…!
ブリジットは何も悪くない—
悪いのはブリジットを巻き込んだ私だから
ペロ♡
は♡
だからせめて—
ブリジットだけはちゃんと助ける…!
ちゅっ
んっ…
にゅるっ
しゅっ
しゅっ


ブリジット……
は　はい!?
気持ち良いですか……?
はぷ♡
ん……♡
は、はいッ!
ふッ!
じゅぷッ
あッ♡
すごく……気持ち良いです……あッ!
じゅぷッ
えと
ディズィーさん
こ……今度は……
むむ……胸、で……ッ
シて……下さい……♡
ぎゅっ



んな こう ですか？
ふにゅ
フッあ♡ それ すごく良い…ですッ♡
んッ♡
む♡
胸の感触が 凄く 柔らかくて…ッ♡
にゅぷ
にゅ
！ あ、あの 何か ぴくぴくって…？
痛いんですか？ もっと動かした方が 良いんですか？
ずちゅ
や、違ッ あッ♡ そんなにしたら ッ！
ひくびくッ


出ッ……るッ♡
はぁ はっ ♡
うっ――!!
くくく
頑張った じゃないか
えでぃ
だがこれで 終わりではないぞ


ぎゅっ
ッ・・
ば
あッ……!!
フン


嫌がってる割には
ずいぶん濡れてないか?
ひっ♡
ちゅくっ
あぅ♡
にちゅ
指二本くらい
楽に入るぞ?
本当は
好きなんだろう?
や・めっ
ぐにっ
あっ♡
ブリジットのモノが
欲しいんだろう?
そんな——
本当だな?
ズ
は
はぁ
そんなコト——
ない——ッ
ひっ あッ!?
ダメ——!!


ドンッ
うあッ♡
やッ♡ だめェッ!!
ジュッ
あッあぁぁぁッ!!
あうッ あッ♡ んっ!
ジュプッ
ね、抜いて 下さ——あッ♡
んくッ♡
ひぁッ♡
はッ♡
あンッ♡
ズンッ
ズプッ
ズンッ


あくッ♡
やっ♡な 膣内がッ
いっぱい――― あっ♡
んッ
ひぁっ
いっぱいにッ
なってるゥ♡
プチュッ
ジュプッ
ブッ
ジュプッ
フフッ
やはり
貴様
あ♡
「そういう素質」が
あるみたいだな


締まり具合も
良くなってきてる
じゃないか
ずるぅっ…
かはっ
ひぁッ!? お
奥までっ…あッ♡
はッ♡
んッ♡
くぅっ


くくく 良い声だな
これは どうかな?
ぐりッ
いあッ!?
ダメッ そこ…はッ♡
びくッ
ひッ♡
びくんッ♡
あッあうッうう…ッ
びくびくッ♡
おきッ♡
しょ
ちわ


ふぅ
気持ち良過ぎておもらしか…？
はっ
はぁ♡
まだだまだ終わらんよ
やっもっ止めうあっ♡
ジュッ
ん？
ひ♡
あぅ♡
ジュプッ
なんだ？止めてほしいのか？
私は構わんがその場合はブリジットの身体をいただく
それでも良いのか？
ズンッ
そそんなひぁッ♡


ぶるるッ
きゅっ
――ッ！
ダ…メ!!
はぁ♡
はっ♡
続けて…良いから
だから
プリントだけは…
ニヤリ
そうでないと
困る
では貴様の身体を
もらう前に
最後の仕上げだ
ひっ♡
あン♡
ぞくぞく♡
ズッ
ズプッ
きゃうッ♡
うあ…
あぁあぁあッ♡
ズプッ


ふぁッ♥
あッ♥
びくびくッ♥
ひぁあ♥
ひあっあああぁッ♥
びゅくっ
びゅるっ
びゅッ♥
ゴポッ
どくっ
どく


クックック
ズズズ
ずるん
は…
コレデ動ク事スラデキマイ
はぁ…
後ハ身体ヲ乗ッ取
ポンッ
ン？
……


おまけ
後日談――
あの～
ディズィーさん？
ひとつ聞いても
良いですか？
えーと
何故にまた
ウチとえっちを？？
？
実はあの後
テスタメントさんに
言われたんです
助ける為とはいえ
彼と身体関係を
持ったんだ
ちゅッ♡
ちゅぷッ♡
「ならばお前が
責任をとって
」
は？
「一生涯をもって
彼に尽くせ」
――って♡



SECRET STYLE Fin

SECRET STYLE

team NO有葉